

- ①本論文は他誌に発表していないか。
- ②筆頭著者は本学会会員であるか。
- ③原稿はA4版にダブルスペース（行間を1行分あける）で入力し余白は上下左右各30mmとなっているか。
- ④明朝体12ポイント（数字及び英字は半角文字）で1ページ600字程度となっているか。
- ⑤原稿の種類（原著、症例報告、速報等）による文字数や図表数について、投稿規程を確認したか。
 - [原稿]本文1200字（引用文献含む）以内、図表（写真含む）総計15枚以内
 - [速報]本文400字（引用文献含む）以内、図表は総計2枚以内
 - [症例報告]本文（引用文献含む）と図表を合わせて6000以内（図表は1枚400字とする）
 - [Letters to the Editor]本文（引用文献3点）と図表を合わせて、1200字以内（図表は1枚400字とする）
 - [綜説]本文は1200字（引用文献含む）以内、図表（写真含む）は総計15枚以内
- ⑥1 ページ目に明記すべき項目。

論文の種類、表題（略語を用いないこと）、著者名（ふりがなつき）、所属機関名（複数の場合は、著者名にも番号を付記する）、簡潔表題（25字以内）、代表者の連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail address）
- ⑦2 ページ目に明記すべき項目。

論文中のキーワード（英語で5語以内）、原稿中の略語（文中は全綴りの後（ ）内に記す）、**Key words** および略語はABC順に配列し一括に記載する。
- ⑧3 ページ目以降、次の順序で構成すべき項目。

和文抄録（450字以内、原著は構造化抄録：背景・目的、方法、結果、結語）、緒言、研究対象・方法、結果、考察、（謝辞）、引用文献（表記方法は投稿規程を確認すること）、図表（説明文は英語とし、表記方法は投稿規程を確認すること）、英文抄録（250語以内、原著論文の場合は構造化抄録）
- ⑨既発表の図（写真を含む）、表等を引用・転載する場合には、予め著作権所有者の許可を得ているか。
- ⑩プライバシー保護に関して、「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」（外科関連学会協議会）を遵守しているか。
- ⑪ヒトを用いた実験及びヒトゲノム・遺伝子解析に関する研究については、ヘルシンキ宣言を遵守し、当該施設の倫理委員会の承認を得て行い、その旨を方法の項に記しているか。
- ⑫動物実験については、日本学術会議の動物実験の適正な実施に向けたガイドラインに従って行い、その旨を方法の項に記しているか。
- ⑬提出用に全文コピー1部と電子メディア（CD、USBメモリー等）を用意したか。
- ⑭自己申告によるCOI報告書を添付しているか。

上記の点につきまして確認いたしました。

代表著者名
